

# 釧路市の地域振興に活用を

## 札幌の武ダ技建創 200万円寄付

釧路市の地域振興に役立ててほしいと札幌市の建設業武ダ技建創が13日、企業版ふるさと納税を通じて市に200万円を寄付した。

同社は過去に道教大釧路校の工事に携わったほか、市内にグループ会社の加納工務店があるなど釧路地域との関係性が深い。未来を担う子供たちの環境整備に

役立ちたいとの思いから行われた今回の寄付金は、阿寒幼稚園の改修事業に活用される。

この日は同社の坂口雅俊常務取締役、長谷川晃司顧問、土門辰彦課長が市役所を訪問。坂口常務が「子供たちの未来に役立ててほしい」と蝦名大也市長に「高額な寄付を頂き大変感謝している。まちづくりのため、子供たちのため、有効に活用させていただく」と謝辞を述べ、感謝状を手渡した。市への企業版ふるさと納税は5件目で、寄付金額は1億1350万円に上っている。

(須貝喜治)

目録を手渡す坂口常務と長谷川顧問、土門課長(左から)

